

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 シェルパ	代表者	石川 洋一	法人・事業所の特徴	“お客様の希望をカタチに”を理念に、地域に根差した介護・医療・福祉の多種に渡るサービスを展開しています。また、自宅のように寛げる家庭的な雰囲気大切に、地域から信頼を得る会社を目指しています。
事業所名	ぼやあ樹松本町	管理者	鷲塚 泰章		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	3人	2人	人	人	3人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	前回の改善計画同様に、サービスの質の向上と事業所の見える化。	コロナ禍ではあったがサービス向上には務めた。	特になし	利用者・ご家族・地域の方から信頼を得られるよう、事業所で考えた計画に沿って向上を目指し、誠実に努力していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	既存の訪問先以外にも、当事業所を知っていただく為、新規の訪問先等への告知を強化。	コロナ禍のため新規開拓のための訪問は等できなかった。	特になし	地域の開かれた事業所を目指し、玄関の外から入りやすい工夫をしたり、利用者が寛げる空間づくりを行う。また、衛生管理をきちんと行った上で、感染防止対策を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	地域連絡会及び各種地域会合への参加。	コロナ禍のため実施できなかった。	特になし	地域の関係者と積極的に話し、行事に参加する。あわせて、事業所の行事への参加をしていただくよう声をかける。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	外出レクの回数を増やし、顧客満足度の向上。	コロナ禍のため、外出レクは実施できなかった。	特になし	利用者様の生活してきた環境を理解して、地域での生活力が継続できるよう地域と協力し、支援を行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域との関わりを密にし、本件の参加率増を目指す。	書面開催を行った。	特になし	家族が会議に参加しやすいよう、設定日等の工夫を行う。会議での皆様の意見等を参考にし、良いケアができるようにする。

F. 事業所の 防災・災害対策	地域の防災訓練への参加。	コロナ禍のため書面にて防災設備の点検等を行った。	特になし	火災想定訓練（日中・夜間）年4回の実施。訓練をする際に、地域の方等にも参加していただけるよう声をかける。災害備蓄品の整備を行う。
--------------------	--------------	--------------------------	------	--